

2025年1月15日

## 電通とドローンショー・ジャパン、LEDドローンを活用した 低空経済活性化プロジェクト「Soar」を始動

— 企業のマーケティング活動や地域観光ニーズに応えるソリューションを提供 —

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑、以下「電通」）と、国内最多<sup>\*1</sup>のドローンショー制作・開発実績を誇る株式会社ドローンショー・ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役：山本 雄貴、以下「ドローンショー・ジャパン」）は、LEDドローンを活用した新たなプロジェクト「Soar（ソアー）」の提供を本日より開始します。「Soar」は、世界的にマーケティング活用への注目が高まっている低空経済<sup>\*2</sup>領域において、LEDドローンを活用して新たな空間価値を創造し、多様な活用シーンの創出を目指すプロジェクトです。電通のマーケティング知見と、ドローンショー・ジャパンが有する豊富なノウハウを掛け合わせることで、企業のマーケティング活動や地域観光ニーズに応えるソリューションを提供していきます。

高度1000メートル以下の低空域を活用して新たな価値を生み出す取り組みは「低空経済」と呼ばれ、中国や北米を中心に注目されています。日本国内でも、特に企業活動や地域観光領域でLEDドローン需要が高まっており、一部で活用が進んでいますが、現状ではドローンショーと呼ばれる単発イベントなどにとどまることが多く、法規制や天候上の制約もあるため、他のマーケティング施策との連携や効果検証などに課題がありました。

「Soar」では、LEDドローンを活用して夜空に光と動きの芸術を描き、ムービージェニックでアイキャッチ効果の高いドローンショー<sup>\*3</sup>展開が可能です。このため、多くの観覧者が自身のスマートフォンで撮影したショーをSNSにリアルタイム投稿できるといった特徴を生かし、リアルとデジタルをつなぐ新しい体験価値の提供につながり、ひいては企業のマーケティング投資対効果（mROI）の最大化や地域観光の価値向上に貢献できると考えています。

具体的には、以下のサービスを提供します。

### 1. SNS広告連動型パッケージ

ドローンショーの実施とSNSでの広告出稿・ライブ配信を組み合わせたパッケージプラン。

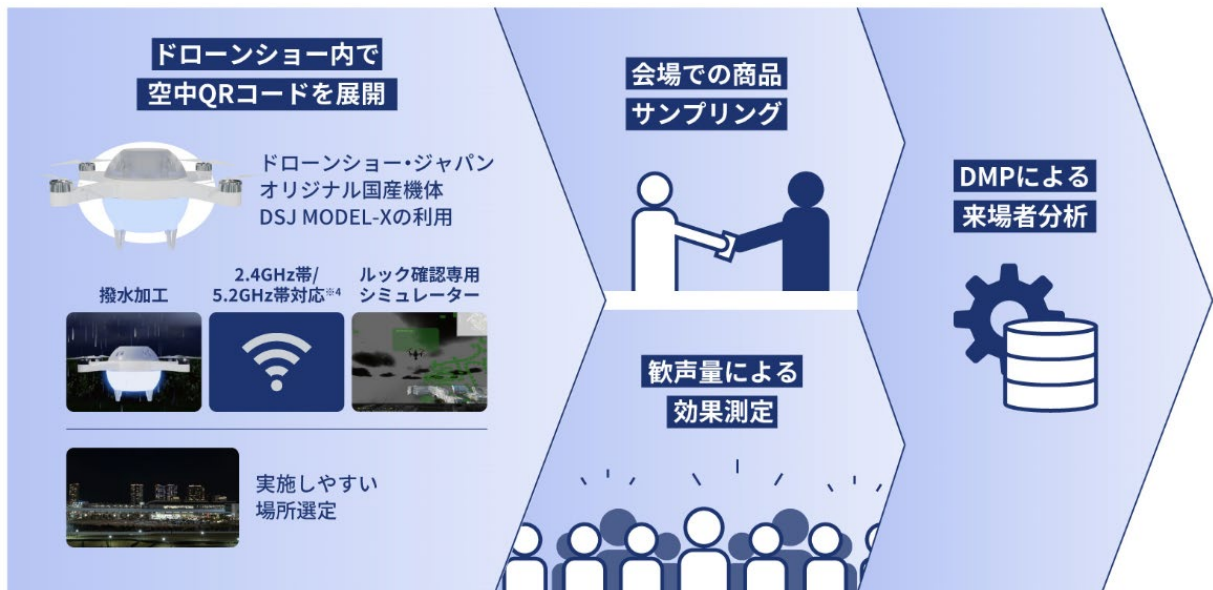
X社が提供する広告メニュー（Amplify）と連携し、ドローンショーの実施に伴う広告出稿費のディスカウント。

### 2. サンプル連動型パッケージ

ドローンショーの実施とリアルでの商品サンプルを組み合わせた統合型プロモーションプラン。

ドローンショーによる空中QRコードも活用し、クライアント商材のPRと会場でのサンプルの同時実施による相乗効果の創出。また、歓声量を数値化による効果測定も実施。

< 「Soar」 提供概要 >



< 先行実施事例「ドローンショーにおける低空経済圏のマーケティング活用」 >



ロート製薬「目の愛護ショー」<sup>※5</sup>で空中を広告ビジョン化

また今後、以下のサービス拡充を予定しています。

1. マーケティング効果に関する詳細な調査・分析

ドローンショーのマーケティング活動への貢献について分析・指標化し、その最大化を目指す。

2. 常設型ドローンショーの企画・運営

定期的にドローンショーを楽しめる環境を提供し、観光地や商業施設の集客力を高める。

3. ドローンショークリエイターコンテストの企画・開催

クリエイティブな才能の発掘・育成により、新たなアイデアや技術を生み出すことで、ドローンショーの品質向上を目指す。

4. 業界標準化を見据えたドローンショーの統一データフォーマットの確立

ドローンショーの制作・運営を効率化し、業界全体の発展を目指す。

今後も当社は、新しい技術の可能性を積極的に追求し、企業活動と地域社会の発展に貢献していきます。

- ※1 2024年6月 ドローンショー・ジャパン調べ。
- ※2 高度1000メートル以下の低高度空域で行われる経済活動全般のこと。ドローンによる宅配便配達、空飛ぶタクシー、農業用ドローンなどが含まれる。
- ※3 航空法や電波法などの関連法規の順守ならびに天候条件を考慮し、安全に楽しめる環境と独自のオペレーションフローを構築。
- ※4 5GHz帯の屋外実験局の開局が必要。
- ※5 2023年10月10日の「目の愛護デー」に合わせ大阪で実施。

#### ■株式会社ドローンショー・ジャパン 会社概要

代表者	代表取締役 山本 雄貴
所在地	〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 東京科学大学キャンパス・イノベーションセンターINDEST 4F
設立	2020年4月1日
事業内容	国内最多の実績数を誇るNo.1のドローンショー事業者で、黎明期から参入し業界全体をけん引するパイオニア企業。ドローンショーは、数十から数千機のLEDドローンを同時に飛行させ、夜空に光る3Dイラストやロゴ、アニメーションを描き出す最先端のイベントコンテンツ。音楽や照明効果と組み合わせることで、立体的で感動的な体験型エンターテインメントを創出する。URL <a href="https://droneshow.co.jp/">https://droneshow.co.jp/</a>

以上

#### 【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部  
河南、蕨山  
株式会社電通 メディア・コンテンツ・トランスフォーメーション室  
金林  
Email : [koho@dentsu.co.jp](mailto:koho@dentsu.co.jp)